



日本共産党区議会議員  
**こんにちは伊藤和彦です**

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952  
足立区役所 電話3880-5111 (内線4650~4654)  
日本共産党区議団 直通3880-5770  
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

# 風しん対策の緊急予防 接種助成事業実施へ



党区議団は3月22日、風しん対策の緊急申し入れを実施。申し入れ書を副区長に手渡しました。

東京都緊急対策として先天性風しんの発生が危惧されています。このような状況を受け、東京都は、従来、風しんは春から夏に向け流行する傾向があることから、今後さらに流行が拡大する可能性があります。特に、免疫を持たない妊婦が風しんに感染することによる先天性風しん症候群の発生が危惧されています。



現在、都及び首都圏を中心に風しんの流行が継続しており、風しんが全数報告済でない2008年以降で、これまでにならない患者数となつて

ん症候群の予防を目的として予防接種を希望する19歳以上の

## 日本共産党の緊急申し入れスピード実現!

補助対象者	ワクチン種別	自己負担額
妊娠希望・予定の女性 (19歳~49歳以下) 妊娠している女性の夫 (19歳以上)	MR (麻しん・風しん)	5000円 (生活保護受給者は無料)
	風しん	3000円 (生活保護受給者は無料)

区市町村が実施する場合の経費の補助を行うことを決めました。

## 統廃合どころか 教室が足りない!

新年度の各中学校の学級数がほぼ確定しました。それによると、新中学一年生は、子どもが増えたことにより、元々13学級増でしたが、これに加えて35人学級の実施により12学級が不足し、急遽他の教室を転用して対応することになりました。不足校は表のとおりです。

この中でも特に深刻なのが千寿桜堤中と六月中です。他の学校は、もともと普通教室だったものを、子どもの数が減り教室が余って、別の用途に転用していたものですが、六月中は、普通教室とは仕様が異なる視聴覚室を急遽工事して普通教室に転用、千寿桜堤中も同様です。春休み中に全ての学校の教室整備の工事を急遽行い、空調工事は新年度に入ってから土日を活用して行うとのことです。

### 少人数学級は世界の流れ 統廃合はとんでもない!

少人数学級は世界では当たり前、日本でも東京が一番遅いくらいです。現在小学1・2年生と中学1年生(新年度から)が35人学級、他は40人学級ですが、35人学級が広がれば、その度に教室不足が起きてしまいます。

この様な要因もあり、文京区や新宿区などでは、計画していた統廃合を中止しています。しかし、足立区は本木東小・千住第五小学校の統廃合による廃校に続き、これから江北・鹿浜地域の8校を4校に統廃合を進めようとしています。常軌を逸していると言わざるを得ません。40人学級を前提とした統廃合計画の見直しこそ、必要ではないでしょうか。

教室が不足し他の教室を転用する学校と内容

対象校	対象室	整備・工事内容
千寿桜堤中	多目的室	黒板(黒板灯含む)・間仕切り等
第四中	視聴覚室	黒板(黒板灯含む)・機器の撤去等
第五中	生徒会室	黒板(黒板灯含む)・スピーカー・空調・換気・床
第八中	少人数学級	黒板(黒板灯含む)・空調・換気
第十一中	ランチルーム	黒板(黒板灯含む)・空調・換気・床
第十三中	空き教室	
第十四中	学年控室	軽微な補修
淵江中	クラブ室	黒板(黒板灯含む)・空調・換気・床・間仕切り
東綾瀬中	資料室	黒板(黒板灯含む)・空調・換気・荷物整理
伊興中	倉庫	空調・換気
入谷南中	備蓄倉庫	空調・換気・備蓄物品搬出
六月中	視聴覚室	黒板(黒板灯含む)・空調・換気・床
第十中		リニューアル工事中で仮設校舎対応(改修後は対応できる)
新田中	空き教室	

日本共産党足立区議団は3月22日、区に対し、対象の区民がこの制度を利用し、予防接種を受けることが出来るよう、速やかに実施が決定。直ちに厚生委員会で、補正予算を義務委員会に申し入れを行いました。足立区は、検討を約束。その後4月1日か、なお、詳細については足立区報4月10日に掲載されます。

# UR花畑団地（F街区）の商業事業者が決まる （E1街区）の計画と今後の予定



写真は整備が進む花畑団地

3月29日、花畑団地周辺地区まちづくり協議会 第8回（）が開催されました。UR都市再生機構の担当者から花畑団地F街区（花畑大橋の東側）に商業事業者が「株式会社サンベルクス」に決定したと報告がありました。

生活関連施設地区として、事業者からの主な提案内容は「地域と暮らしに『花』を添えるコミュニティショップ、ピングセンター」で構造は地上2階建て鉄骨造、建築面積は約5600平方メートル、延べ床面積は約1万600平方メートル大規模小売店の商業施設で法令に基づき出店手続きを行った後、2015年（平成27年）6月ごろ新しい商業施設が完成する予定です。

テナントには物販商、サービス、フィットネスクラブなどが入ると説明がありました。

花畑団地E1街区（元東武ストア、協和銀行の所）北側の所約3700平方メートルは建替え後住宅の規模を縮小（約140戸から37戸）にしてUR賃貸住宅をつくる。南側約6300平方メートル



桜花亭・花畑公園の桜

を作ることで、エレベーターの設置と団地のバリアフリー化をすすめること、居住者や住民の願いを反映させるべきだと質疑がありました。

花畑団地E1街区（元東武ストア、協和銀行の所）北側の所約3700平方メートルは建替え後住宅の規模を縮小（約140戸から37戸）にしてUR賃貸住宅をつくる。南側約6300平方メートル

トルには「子育て・高齢者支援施設等用地にする」と報告がありました。

協議会では、URの地代が高い問題、若い世代のために新しく大きな保育所を作ることを、エレベーターの設置と団地のバリアフリー化をすすめること、居住者や住民の願いを反映させるべきだと質疑がありました。

協議会では、URの地代が高い問題、若い世代のために新しく大きな保育所を作ることを、エレベーターの設置と団地のバリアフリー化をすすめること、居住者や住民の願いを反映させるべきだと質疑がありました。

3月21日の区議会交通網・都市基盤整備特別委員会の報告はF街区の商業施設は屋上階に駐車場200台、食品スーパーや飲食、物販店舗、その他のテナントとし、地域貢献では宅配サービスや朝市イベントなど企画検討することが報告されました。

こんにちは大島よしえです。3月28日都議会本会議で、2013年度都予算案について都議団を代表して討論に立ちました。

不要不急の大型開発にメスを入れ、認可保育所や特別養護老人ホームの増設、就労支援、少人数学級の拡充など都民生活応援に重点を移すよう主張しました。

私は認可保育所の増設を求める都民の運動を紹介し、都内に数多くある未利用の都・国有地を活用すれば認可保育所を大幅に増設できること。高齢者4万3千人が入所を待っている特養ホームを中心にすえた施設整備、在宅サービスの充実を求めました。雇用問題は都立職業訓練所を17校から14校に統廃合し、正規就職率が高い施設内訓練の募集定員を4割近く減らしことを批判しました。



大島よしえ都議に聞く

## 大型開発より生活応援に 都議会本会議・予算で討論

亀戸訓練校

山田洋次監督の映画「学校」の舞台になった所の統廃合をやめて、訓練校を増設し、授業料を無料に戻すことを求めました。中小企業対策予算を倍増すること、都が大企業・財界に申し入れるなど中小企業の質上げのための助成に取り組むよう求めました。

都が来年度から小学1、2年生に加え中学1年でも35人学級以下学級を実施することは重要と評価し、少人数学級の計画的拡大を求めました。教育の質の低下につながる都立高校の図書館司書や事務員などの削減、特別支援学校のヘルパー導入に伴う職員削減をやめ、教育予算を拡充へ転換すべきと主張しました。

東京外環道路や過大な港湾施設整備など大型開発に使う財源を、福祉や防災対策に振り向けば相当なことが出来ると、都議団の予算組み替え案を紹介。五輪基金の約2割程度の活用と一般会計予算を3・1%組み替え、特養ホーム5千人分、認可保育所7千500人分を増やし、国保・介護保険、後期高齢者医療の3保険料をそれぞれ5千円引き下げ、住宅や堤防などの耐震化、都営住宅2千戸の新規建設など140項目の事業が進められると指摘しました。安倍首相の環太平洋連携協定（TPP）参加表明を批判し、「国民、都民の暮らしをこわすTPP交渉参加に断固反対する」と討論しました。

都民の暮らし優先の都政に変えるためがんばります！

### 日本共産党演説会

4月10日（水）午後6時30分 開会  
（開会 午後6時～）

西新井文化ホール（ギャラクシティ）  
西新井駅東口から徒歩3分

お話 解決のビジョン示す世直しドクター

小池あきら 党副委員長・政策委員長  
吉良よし子 参議院東京選挙区予定候補  
大島よしえ 都議会議員

伊藤和彦